

決算特別委員会

- ◎ 開催日時 平成 30 年 10 月 23 日（火） 9 時 59 分～16 時 24 分
- ◎ 開催場所 議員室
- ◎ 説明員 廣脇琵琶湖環境部長、鎌田警察本部長、川浦土木交通部長および関係職員

◎ 議事の概要

1 議第116号、報第8号、報第11号および報第12号について

【琵琶湖環境部所管分】

委員からは、森林環境学習「やまのこ」事業について、同事業は、子供たちにとってうみのこ同様に大切な学習であるが、一部の学校が参加できていないので、県内の全ての小学校が参加できるように尽力していただきたい、放置林防止対策境界明確化事業について、平成 32 年度までに 7,000 ヘクタールの境界を明確にする目標を設定しているが、現在の進捗状況や所有者の高齢化を鑑みて、一日も早く取り組まれない、旧 RD 最終処分場の二次対策工事について、平成 25 年 3 月末までの時限立法だった産廃特措法が改正されて延長されているので、平成 32 年度の完了に向けて遅滞なく工事を進めていただきたい、などの意見が出された。

【警察本部所管分】

委員からは、高齢ドライバーの運転支援事業について、県下 4 教習所のみで実施されているが、幅広く高齢者が受講の機会を得られるように多くの教習所の協力を得られるように努められたい、「命の大切さを学ぶ教室」は、中高生が命の大切さを学ぶ重要な機会であることから、多くの生徒がお話しを聞くことができるよう努められたい、などの意見が出された。

【土木交通部所管分】

委員からは、子育て世帯による空き家の取得・改修への支援等について、空き家がふえてきている中で大変よい取り組みであり、しっかりと県民に周知してほしい、プロポーザル方式による受託者の選定について、県内事業者のレベルの向上を図るためにも、高度な事業等であっても、県内事業者が何らかの形で参画できるよう、発注の段階から、いかに県内事業者を活用するかという視点が必要ではないか、駅におけるエレベーター等の整備について、湖西線において進んでいない状況があり、関係市や JR と連携して、具体的な取り組みを進めてほしい、などの意見が出された。



委員会で配付された資料

- 1 決算特別委員会部局別資料（平成 29 年度歳入歳出決算）琵琶湖環境部
- 2 平成 29 年度随意契約の結果（500 万円以上の工事、物品、委託）琵琶湖環境部
- 3 決算特別委員会部局別資料（平成 29 年度歳入歳出決算）警察本部
- 4 平成 29 年度随意契約の結果（500 万円以上の工事、物品、委託）、平成 29 年度長期継続契約締結結果（7 千万円以上）警察本部
- 5 決算特別委員会部局別資料（平成 29 年度歳入歳出決算）土木交通部
- 6 平成 29 年度随意契約の結果（500 万円以上の工事、物品、委託）土木交通部